

歯科衛生だより

発行人/武井 典子
発行/公益社団法人 日本歯科衛生士会
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19
TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023
http://www.jdha.or.jp/

2019 April vol. **50**

小児の口腔機能の発達と歯科における早期の支援

神奈川歯科大学大学院 口腔統合医療学講座小児歯科学分野 教授 木本 茂成

はじめに

近年、歯科医療機関において定型発達を示す小児(いわゆる健常児)の保護者から、「子どもの食事の仕方が気になる」、「具体的には「噛み方がおかしい」「食事に時間がかかる」「食べる量が少ない」「口に入れたものをなかなか飲み込まない」「食べたものを噛まずに丸飲みする」「食べこぼす」等の食に関する相談を受けることは珍しくない状況となっています。

特に小児歯科を標榜する歯科医院においては、子どもの歯列や咬合の異常に関する相談だけではなく、咀嚼や嚥下、食行動、吸指癖や口呼吸を含む口腔習癖、さらに発音に関する相談など、保護者の訴える口腔機能に関する問題点は多岐にわたっています。小児期における口腔機能の発達は、全身の運動機能や精神発達と密接に関連しており、特に乳幼児期は、摂食嚥下機能や構音機能、呼吸に関わる機能の獲得過程であり、著しい変化を遂げます。この機能獲得の過程に問題を生じた場合には、早期の介入による健全な成長発育に向けての軌道修正が必要となりますが、それには医療関係者だけではなく保護者と小児の発育に関わる多職種連携が必要となります。

「小児の口腔機能発達評価マニュアル」と「口腔機能発達不全症」について

このような背景から、日本歯科医学会では平成26年に小児歯科を標榜する全国の歯科医師(約1000名)、さらに未就学児をもつ保護者(約1000名)を対象として子どもの食の問題に関して、質問紙による調査を実施しました。その後、平成27年に調査に関する報告書¹⁾がまとめられ、同学会のホームページに公開されています。

その調査報告により、以下のようなことが明らかとなりました。

1. 歯科医療機関における子どもの食の問題に関する状況

(1) 全体の約6割の歯科医療機関で、子どもの食の問題について相談を受けている。

- (2) 全体の約1/3の歯科医療機関で、子どもの摂食嚥下障害に関する相談を受けている。
- (3) 子どもの摂食嚥下障害への対応として、約半数の歯科医師がアドバイスをしなが経過観察を行い、約1/4が専門医を紹介しているが、自院で摂食嚥下リハビリテーションを実施しているのは約2割である。
- (4) 子どもの食の問題については、全体の8割以上の歯科医師が改善に向けた取り組みをすべきであると考えている。
- (5) 全体の4割強の歯科医師は、子どもの食の問題について何らかの対応をとっていたが、半数以上で未対応の状況である。(図1、2)

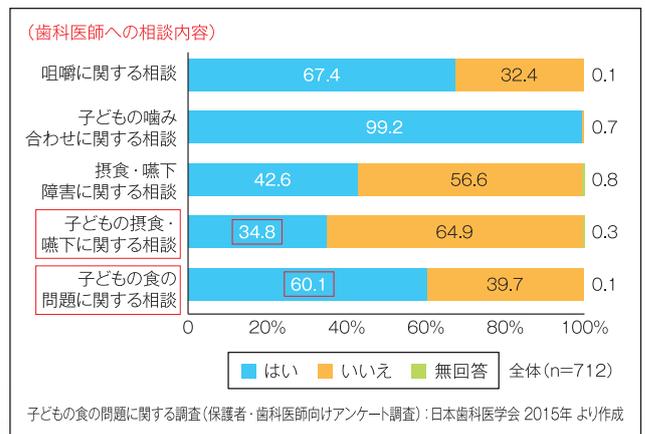


図1. 歯科医師に対する保護者からの食に関連する相談内容

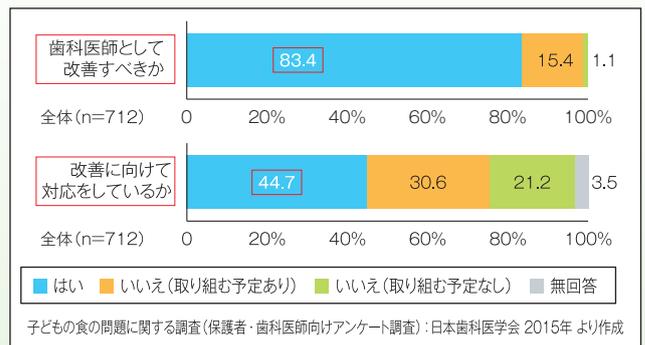


図2. 子どもの食の問題について歯科医師としての改善に向けた対応

2. 保護者の抱える子どもの食の問題に関する状況

- (1) 保護者は、実際に感じている子どもの食の問題の中から、歯科の専門性が高いと感じている内容について選んで相談している。
- (2) 保護者がう蝕以外で歯科医師に相談した内容の中で、咀嚼については非常に少なかったにもかかわらず、歯科医師が相談を受けた内容では、咀嚼を意味する「よく噛まない」が最も多い。
- (3) 保護者が実際に困っているのは、育児のつらさや悩みであり、また具体的には調理に関することも多く挙げられているが、歯科医師に訴える際には料理が負担になっている部分は隠されており、子育てがうまくいかないことへの他からの影響に関する訴えが多い。(図3、4)

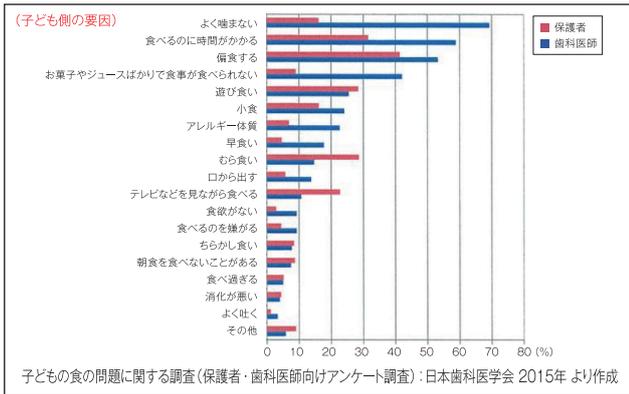


図3.子どもの食に関する歯科医師への相談内容と保護者の心配事

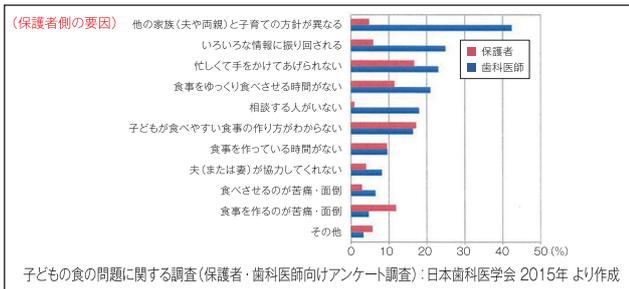


図4.子どもの食に関する歯科医師への相談内容と保護者の心配事

以上の調査研究の結果から、いわゆる健常児とされる子どもの中に、口腔機能の発達に何らかの問題を有する者が少なくないこと、保護者が求めている子どもの食の問題に対する支援において、歯科医療関係者が適切な対応をとることの重要性が明確となりました。また、子どもの食の問題は、経過を観察すれば良いレベルのもの、アドバイスが必要なもの、さらに医療的な介入が必要なものと、いくつかの段階に分かれるため、歯科医師が

摂食嚥下機能に関する専門的な知識を持ち、個別に対応できる技能が必要であることも明らかになりました。

以上のような課題への対応から、日本歯科医学会では口腔機能発達の遅れの認められる小児に対し、歯科医療関係者による適切な評価と対応を可能とすることを目的として、「小児の口腔機能発達評価マニュアル」²⁾を作成することとなりました。そして、『「食べる機能」「話す機能」または「呼吸する機能」が十分に発達していないか、正常(定型的)に機能獲得ができていない状態で、明らかな摂食機能障害の原因疾患を有さず、口腔機能の定型発達において個人因子あるいは環境因子に専門的な関与が必要な状態』を新たな病名として「口腔機能発達不全症」³⁾とすること、さらに歯科医療機関における専門的な指導や管理を公的医療保険の対象とすることを提案するに至りました。

歯科における早期の口腔機能発達支援について

成長発育期における口腔機能の発達の問題は、放置すると歯列・咬合、さらに顎顔面の形態に異常を生じる可能性があります。したがって、子どもの摂食嚥下の状態、呼吸の仕方、さらに口腔習癖については、できるだけ早い時期に歯科において評価と診断を受けるべきです。そして平成30年4月から、「口腔機能発達不全症」と診断されて口腔機能の獲得に関する継続的な管理が必要な場合には、一定の基準に従って、公的医療保険により適切な指導・管理を受けることが可能となりました。このことは、う蝕や歯の外傷、歯周病など歯とその周囲組織に何らかの異常がなくても、機能発達の遅れが歯科において保険診療の対象となることを意味します。

したがって、子どもが以下のような状態である場合には歯科を受診することで、指導や管理を受けられる可能性があります。

- 食べ物の噛み方がおかしい
- 食べこぼす
- 食べるのに時間がかかる
- 発音がおかしい
- 食べるときの飲み込み方がおかしい
- いつも口を開けて息をしている
- なかなか飲み込むことができない
- 指しゃぶりをやめられない
- 丸飲みしてしまう
- その他の口の癖がある

このような症状があり、歯科において口腔機能発達の評価を受けて「口腔機能発達不全症」と診断された場合、約6か月間を目安にその子どもの状態に応じた指導と管理を継続して受けることができます。その間、約1か月に1度の割合で通院し、6か月後に症状の改善について再評価を受けることとなります。それは、機能発達の種類や程度によりますが、咀嚼の仕方や乳児型嚥下(図5)、



舌が前方に突出し、上下の歯列間に介在している。
図5.乳児型の嚥下様式の残存

「健口」が健康への第一歩

3タイプの歯みがき剤からアプローチ

泡タイプ薬用はみがき

オラリス

【高濃度フッ素1450ppm配合】

注意：6歳未満のお子様の手の届かない所に保管し、使用させないでください。

泡の浸透でむし歯・歯周病・口臭予防に

薬用はみがき

ヒペリオ

歯周病*、むし歯、歯石沈着予防に

薬用デンタルリンス

ヒペリオ ナイトケア

歯周病*・口臭予防をおやすみ前に

SHOWAの歯みがき剤

*歯周病は歯肉炎、歯周炎の総称です。

発売元 昭和专业薬品株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目17番11号

TEL: 0120-648-914 (受付時間)9:00~17:30(土・日・祝日・弊社休日を除く)

製造販売元 日本ゼトック株式会社

〒163-0512 東京都新宿区西新宿一丁目26番2号 (DNTA45C-19LCP01)

2019年2月作成

指しゃぶりなどの^{こうくう}口腔習癖、習慣性の口呼吸(図6)、舌小帯短縮症(図7)による構音の異常などに対して、症状に応じた改善方法についての指導や管理になります。場合によっては、舌の挙上方法(図8)や嚙下の仕方、また口唇閉鎖訓練(図9)などに関する指導が必要となります。そのためには、1か月に1度の歯科受診と家庭における保護者の協力も必要となります。

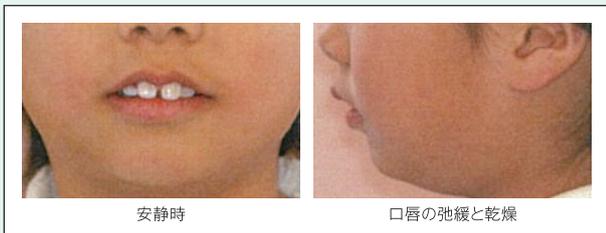


図6.習慣性口呼吸



図7.舌小帯短縮症

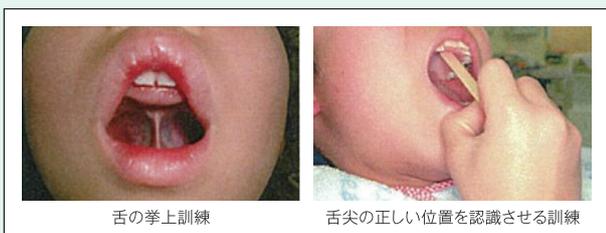


図8.舌の挙上訓練



さいごに

成長発育期、特に乳幼児期における口腔機能発達の遅れは、放置すると顎顔面部の骨の成長方向を変化させ、歯列・咬合の異常を招く原因となります。乳歯が交換し、すべての永久歯が萌出を完了する時期(14~15歳頃)には骨格の成長方向がある程度決定されています。子どもの身体は機能が成長の方向を決定し、骨格が形成されていきます。したがって、成長期の機能の発達の問題は放置せずに、早期に専門家の診察を受けることが大切です。上述のような口腔機能の問題がみられる場合、口腔機能の獲得が遅れていて増齡的に改善される状態であるのか、あるいは専門的な指導や管理を受けるべき状態であるのか、歯科において診断を受けることが、子どもの健全な成長発育には非常に重要となります。そして歯科医療機関において評価を受け、適切な指導・管理を受けるためには、歯科を受診する行動が必要であり、そのためには小児の保健・医療関係者や保育関係者、教育関係者などが、早期に口腔機能発達の問題に気付くことが最も重要です。

歯科において口腔機能発達の問題に対する適切な指導や管理を行うことは、我が国の将来を担う子どもたちの健康を支え、成人期以降の口腔機能の維持と向上に寄与することとなり、ひいては健康長寿社会の実現につながる道筋になると考えています。

参考文献

- 1) 日本歯科医学会重点研究委員会:「子どもの食の問題に関する調査」報告書、(http://www.jads.jp/activity/search/shokunomondai_report.pdf)、2015。
- 2) 日本歯科医学会:小児の口腔機能発達評価マニュアル、(http://www.jads.jp/date/20180301_manual.pdf)、2018。
- 3) 日本歯科医学会:口腔機能発達不全症に関する基本的な考え方、(<http://www.jads.jp/basic/pdf/document-180328-03.pdf?180329-2>)、2018。

12th MORITA MORITA

今より輝く私と
出会う日...

DH
Forum 2019
in Kyoto

2019年7月7日(日) 10:00~17:00
ホテルグランヴィア京都 源氏の間

お申し込みはお早めに
www.dental-plaza.com

株式会社モリタ デンタルハイジニストフォーラム2019 事務局
大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 0120.988.291 または 06.6338.7146
受付時間 平日9時~17時

厚生労働大臣許可番号 13-ユ-302400

歯科衛生士の
就職・転職は **Quacareer** クオキャリア

WEB求人
サイト

就活
情報誌

DH
就活フェス

—— 歯科衛生士の「働く」のそばに ——

最新情報はWEBをチェック
クオキャリア 検索

<https://www.webqua.jp>
03-5927-9442 (平日11:00~18:00)

株式会社クオキャリア 〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-46-3 いちご大塚ビル 6F

全国各地から 和歌山県歯科衛生士会

WAKAYAMA

「災害に対する備えと知識の普及啓発活動」の報告



近年、さまざまな自然災害が起こっています。甚大な災害が起こった場合、避難所での生活を余儀なくされます。避難生活が長引くと、多くの場合、水が不足しがちになり、どうしても歯みがきなど水を使う口腔内のケアがおろそかになってしまいます。また、誤嚥性肺炎の発症やむし歯の多発、歯周病の悪化に伴い糖尿病患者の症状が悪化する等の報告があります。これらのことを踏まえて「災害に対する備えと知識の普及啓発活動」を実施しました。この活動は、日本歯科衛生士会より平成30年度「地域歯科衛生活動事業」の助成を受け、実施しましたので報告いたします。



事業目的

近い将来起こるとされている南海トラフ地震等の災害に対して、口腔保健に関する備えや震災後の対処を県民に周知するとともに、災害時に適切な対応ができる歯科衛生士の育成を目的としました。

事業内容

● 特別研修会「災害の備えについて～皆で考えよう」

平成30年5月27日(日) 和歌山県歯科医師会館

本会理事より、日本歯科衛生士会主催災害支援歯科衛生士フォーラムの報告と「災害支援歯科衛生士活動マニュアル」の活用法に関する研修会および、「平時の備え」についてグループワークを行いました。

参加者は6グループに分かれて、「会員の安否確認方法」「災害関連死(誤嚥性肺炎など)を防ぐために行うこと」「診療室で災害が起こった時の対策」を選択し、討議、発表を行いました。緊急時の連絡方法や、県民向けのリーフレットとポスター内容、避難経路の確認等について活発な意見交換が行われ、有意義な研修会となりました。



入れておいてください」と声を掛けました。通行する駅利用者らに笑顔で受け取っていただき、わずか30分で配布が終わりしました。啓発グッズを受け取った和歌山市の方は「災害時の口のケアは大切だと思うので、家に帰ったら避難袋にケアグッズを入れておきます」と話してくださいました。

● 健康推進イベント「健康サポート2018」

平成30年10月28日(日)和歌山県労福祉会館プラザホープ

和歌山市薬剤師会主催、市民に向けて健康の大切さを改めて知ってもらうイベントに参加しました。「歯の相談コーナー」に147名の方にお越しいただき、ブラッシング指導や、さまざまなお口の悩みについて対応するとともに、災害時の口腔内ケアの大切さについても説明し、関連チラシと歯間ブラシ、義歯用ウエットシートを配布しました。



● 「避難袋にお口のケアグッズを！」推進運動を実施

平成30年9月1日(土) JR和歌山駅前イベント広場

「防災の日」の9月1日に和歌山市のJR和歌山駅前前で啓発活動を行い、災害時の口腔内ケアの大切さを知っていただくために、サンスター(株)のご協力のもと、口腔内のケアに関するリーフレットとマウスリンス、歯間ブラシ、デンタルフロス等の啓発グッズ500セットを配布しました。1人1人に「災害時にはお口のケアが大切です。避難袋にお口のケアグッズを



ガッピーで 検索!

転職実績トップクラス!

歯科衛生士の転職なら

GUPPY

<https://www.guppy.jp>

株式会社グッピーズ

〒163-0613 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル13F
TEL:0120-57-3887 FAX:03-5908-3881

● 講演会の開催

「海南海草在宅医療・介護連携サポートセンター主催多職種研修会」
平成30年11月10日(土)国保野上厚生総合病院附属看護学校
高齢者が多い地域である海南海草地域において、口腔機能低下による全身的影響という内容で研修会を開催し、80名の多職種の医療関係者が熱心に受講していただきました。

その中で大規模災害時における高齢者のオーラルマネジメントの重要性も説明しました。日頃の口腔内のケアと同時に、災害時に備えた口腔内ケア



グッズを避難袋に準備しておくこと、今回学んだことを、それぞれのご家庭や職場において周知していただけるようお願いします。

● リーフレットの作成

特別研修会「災害の備えについて～皆で考えよう」において、グループワークで意見を出し合い、リーフレットを作成しました。

災害時は、日常と違う状況になるため、日頃から口腔に関心を持ち、お口を良い状態に保つことやケアの方法など、活発な意見が出て、良いリーフレットができたと思います。



● 県内市町村への
ポスター配布

「覚えてください、防災にオーラルケア」を標語に災害時の口腔管理啓発ポスター

をサンスター(株)のご協力のもと作成しました。県内の公共施設等47か所に、多くの県民の皆様へ災害時の口腔内ケアの大切さを知っていただけるように配布しました。

成 果

本会では初めて「災害の備えについて」の研修会・グループワークを行い、災害時における歯科衛生士の役割を確認するとともに、「平時の備え」が重要であることを多くの会員が学びました。

また、「災害に対する備えと知識の普及啓発活動」を行った結果、災害時には適切な口腔管理を行い口腔内環境の悪化を防ぐことで、災害関連死(全身への影響、誤嚥性肺炎等)を減らせることを少しでも県民に周知することができました。

今後に向けて

本会として今後も災害時に関連した研修会の開催や、災害発生時を想定した事例のシミュレーションを実施し、歯科衛生士の資質向上を図りたいと思います。また、会員の安否確認方法、行政や歯科医師会との連携、近隣歯科衛生士会との連絡体制を早急に確立していきたいと考えています。

歯科衛生士としては、定期的に「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル」に目を通して平時から心の準備をしておき、勤務先では、災害が起こった時の対策を検討し、スタッフ間で共有、シミュレーションしておくことが大切だと思います。

今回、平成30年度「地域歯科衛生活動」事業助成を受けたことにより初めて災害に対する積極的な取り組みをすることができました。

今後もさまざまな場において、県民の皆様への口腔の健康に寄与できるよう活動して参ります。

(一般社団法人 和歌山県歯科衛生士会 副会長 林 糸津香)

お口の乾きが気になりませんか？

私たち歯科衛生士は、患者さんから口腔乾燥に関連する訴えを聴くことが多くあります。しかし一方で、誤った認識から症状をそのまま放置している方や「口が乾くのは高齢だから…」と諦めてしまっている方もいて、口腔乾燥が食欲低下から意欲低下につながり、ひいては生活の不活発へとつながっていることもあります。そこで、症状に早く気づいていただくための簡単な自己チェックリストを用意しました。当てはまる項目が1つでもあれば、口腔乾燥かもしれません。このような場合は早めに歯科医院を受診してみましょう。

自己チェックリスト

- 口が乾く
- 夜中に乾きで目が覚める
- 乾いた食べ物が噛みにくい
- 食べ物が飲み込みにくい
- 今までと味が違う
- 口の中が粘ってしゃべりにくい
- むし歯や歯周病になりやすい
- 口臭が気になる



乾燥した口腔内写真

2. 身体的な変化によるもの

筋力の低下

唾液は嚙むという刺激が脳に伝わることで分泌されるため、嚙む筋肉が衰えると唾液が出にくくなります。また、筋力の低下した舌が重力により下がるために、就寝時に舌が気道を閉鎖すると口呼吸が進み、口の乾燥が生じます。嚙み体操などで筋力を鍛えることにより、筋肉量の減少を予防することができます。また、よく嚙んで食べることも効果があります。一口、30回以上嚙む、一度飲み込んでから次の食材を口に入れる、嚙みごたえのある食材を選ぶなどを意識して行ってみましょう。

ストレス

普段は口の乾きを感じることもなくとも、緊張すると口の乾きを覚えます。唾液を分泌する唾液腺は「自律神経」に支配されており、緊張すると、交感神経が優位になり、サラサラした唾液の分泌を止め、ネバネバとした唾液を少し分泌するためです。精神的なストレスも口腔乾燥の原因になります。

口腔乾燥の原因となるもの

1. 薬や病気によるもの

全身疾患として、糖尿病や腎臓病、唾液腺の病気やシェーグレン症候群、脳血管障害や放射線治療などが原因となって口腔が乾燥する場合があります。また薬剤では、睡眠剤、精神安定剤、抗うつ剤、一部の風邪薬やヒスタミン剤、血圧降下剤、他にも骨粗鬆症に対する薬、抗がん剤や免疫抑制剤にも、副作用として口が乾くものがあります。花粉症の薬や、胃酸を抑える胃薬や頻尿を抑える薬にも唾液が出にくくなり、口が乾く原因となるものがあります。しかしご自身の判断で治療薬を飲むのをやめたりせずに、主治医と相談しましょう。

デンタルハイジーン別冊

やさしくわかる！ 感染対策実践ガイド

歯科衛生士は感染対策のキーパーソン！

白砂兼光 監修／吉岡秀郎 編

必要な知識とテクニックが多数のイラスト・写真でまるわかり!!

感染対策の最新で、最良のエビデンスをわかりやすく解説した感染対策ガイドブックです。



■ AB判／128頁／カラー ■ 定価（本体3,300円＋税）

続

史上最大の暗殺軍団 デンタルプラーク

口腔内に跋扈する魑魅魍魎の正体

奥田克爾 著

大好評を博した前作『史上最大の暗殺軍団 デンタルプラーク』の続編！

口腔と細菌、全身疾患との関係を解き明かし、8020運動や歯科医療の「次の役割」を示した最新作！



■ A5判／140頁／カラー ■ 定価（本体3,300円＋税）

口呼吸

口呼吸は口が乾くだけでなく、外気をそのまま取り込むため、異物やウイルスが直接侵入して、風邪やインフルエンザなどの感染症にかかりやすくなります。日ごろから鼻呼吸に切り替えるよう努めることが大切です。

3.その他

水分の摂取量の不足、食生活、口腔の清掃状態等、いろいろな原因があります。

口腔乾燥への対応

口腔乾燥への対応には筋力低下を防ぎ唾液分泌を促すように口腔を動かすこと、唾液腺のマッサージ、こまめな水分補給や水分の蒸発を防ぐマスクの使用、部屋の湿度の調節、保湿剤の使用等があります。必要に応じて全身状態や生活環境も配慮した上での治療や食事内容、生活習慣の改善などを行うこともあります。

今回は、口腔乾燥への対応の一つとして筋力低下を防ぎ唾液分泌を促す口腔の運動をご紹介します。各箇所の伸張やリラクゼーションを意識しながら、気持ちよさが感じられる程度に行うと効果的です。

唾液腺マッサージ



●耳下腺への刺激 10回
耳の横を手指で後ろから前に向かって回すようにマッサージする。



●顎下腺への刺激 10回
指を下のアゴの骨の内側の柔らかい部分にあて、耳の下からアゴの下まで5ヶ所くらいを順番に1・2秒押す。



●舌下腺への刺激 10回
両手の親指を揃え、アゴの真下から舌を突き上げるようにグッと押す。

口の周囲の体操



口を大きく「あー」と開く

口を「いー」としっかり伸ばす

口を「うー」としっかりすぼめる

頬の運動



右頬を膨らます

左頬を膨らます

両頬をすぼめる

舌の体操



舌を右・左に動かす

舌を前・後に動かす

舌を上・下に動かす

提供：福岡県歯科衛生士会

こんな効果が期待されます

- **口腔の潤い改善**
唾液分泌が促進され、自覚症状が軽減する。
- **口腔機能の改善**
味覚が改善されおいしく食べられる。嚥下機能・咳反射が改善し安全に食べられる。舌や粘膜の動きが滑らかになることで、発声・発語が向上する。
- **口腔健康感の改善**
口腔のねばつきが軽減したことで、精神的ストレスが緩和する。飲み込みがスムーズになりむせにくくなる。食事が楽しくおいしく感じられる。

口腔乾燥は、原因に応じた対応が必要になりますので、気になる方は早めに歯科医院へ受診をし、相談されることをおすすめします。

(公益社団法人 日本歯科衛生士会 在宅・施設口腔健康管理委員会)

DENT. Check-Up standard
薬用成分 NaF 1450ppmF

フッ化物高濃度配合
Check-Up
1450ppmF

フッ化物高濃度時代も歯磨剤はCheck-Up!

Point

少ない泡立ち
やさしい香味
少量洗口が可能

ソフトペースト
& ジェル
フッ素が広がる

カチオン化
セルローズ配合
フッ素滞留性UP

※ヒドロキシエチルセルローズジメチル
シアリルアンモニウムクロリド

DENT. Check-Up gel
薬用成分 NaF 1450ppmF
CPC 配合
Mint

DENT. Check-Up standard
薬用成分 NaF 1450ppmF
professional fluoride softpaste
フッ化物高濃度配合
ハミガキ

DENT. Check-Up rootcare
薬用成分 NaF 1450ppmF
PCA
professional fluoride gel
フッ化物高濃度配合
ジェルハミガキ

Check-Up gel(ミント) 医薬部外品
就寝前にブラス

Check-Up standard 医薬部外品
毎食後のハミガキに

Check-Up rootcare 医薬部外品
根面が露出した口腔内に

販売名 チェック・アップ GZAa チェック・アップ STCa チェック・アップ RAa
メーカー希望患者様向け価格/個(税抜) チェックアップ ジェル(ミント) 630円
チェックアップ スタンダード 550円 チェックアップ ルートケア 850円
●フッ化物高濃度配合品(1450ppmF)の6歳未満への使用は控えてください。

ライオン歯科材株式会社 〒130-8644 東京都墨田区本所 1-3-7 TEL.03(3621)6183

株式会社モリタ

ライオン歯科材 検索 <http://www.lion-dent.com>

SUNSTAR

増えつづける



大人のう蝕を防ぐ!

**う蝕
徹底予防**

二次う蝕
根面う蝕

**口臭
予防**

**歯周病
(歯肉炎・歯周炎)
予防**



サンスター史上最大濃度フッ素

1450ppm配合

大人のためのう蝕予防ハミガキ

BUTLER

バトラー デンタルケアペースト

医薬部外品 薬用ハミガキ

販売名：バトラー薬用ハミガキD

【内容量】70g 【香味】ハーブミントタイプ 【患者様希望価格】1本500円(税抜価格)
*6歳未満のお子さまへのご使用はお控えください。

商品についてのご質問・ご不明な点は下記へお問い合わせください。

サンスター株式会社 〒569-1195 大阪府高槻市朝日町3番1号 TEL/072-682-4733 FAX/072-684-5669 登録商標。BUTLERは登録商標です。